

付録6 文献管理ソフト

最近では学術情報のデータベース化が進み、特定の主題に関する文献情報を一度に、かつ大量に得ることが出来るようになりました。こうした検索結果をそのまま自分の文献リストとして保存・編集し、論文の執筆時に再利用できるようにしたものが文献管理ソフトです。これらを活用することで、効率的な研究活動をすることができるでしょう。

(1) 文献管理ソフトでできること

文献管理ソフトと呼ばれるものは通常、以下のような機能を備えています。

- データベースの検索結果から、文献リストを作成し保存
- 作成した文献リストの編集・検索
- 作成した文献リストから、論文執筆時に参考文献リストを自動作成

文献管理ソフトには、価格や機能によっていくつもの製品があります。利用環境や目的に合わせて選んで下さい。有料のものは、多くの場合トライアル版が用意されていますので、実際に使ってみて決めるのがよいでしょう。

入手	製品名	利用環境	備考
市販	EndNote (デスクトップ版)	Win Mac	(株)ユサコ提供。無料の EndNote Web とは異なる機能を持つ。
	Reference Manager	Win	(株)デジタルデータマネージメント提供。
	GetARef	Win	(株)バーシティーウェブ提供。
無料	EndNote Web (本学構成員限定)	Win Mac	Web of Knowledge でアカウント作成する。アカウント作成後は学外からでも利用可。
	Ref for Windows	Win	http://hp.vector.co.jp/authors/VA011272/ よりダウンロード可。
	refEDIT	Mac	http://www.vector.co.jp/soft/mac/edu/se105180.html よりダウンロード可。

図表 付録 6-1 文献管理ソフトの種類

(2) 文献管理ソフトの例

ここでは『EndNote』を例に、文献管理ソフトの機能を簡単に紹介します。

① データベースの検索結果からリストの自動作成

文献管理ソフトへのエクスポート機能をもっているデータベースからは、検索結果を直接文献リストへ取り込むことができます。あるいは、『EndNote』の画面から直接データベースにアクセスし、検索結果を取り込む方法もあります。これは商業データベースに限らず、大学図書館などのデータベースでも対応している場合があります。また、直接データを取り込めない場合でも、一旦タグ形式で保存したファイルを取り込むことができます。

データベースから検索結果を直接エクスポート
 (『Web of Science』『OVID Online』
 『IMA International Bibliography』
 『Periodicals Index Online』など)

検索結果を一旦タグ形式で保存してから取り込む
 (『CiNii』など)

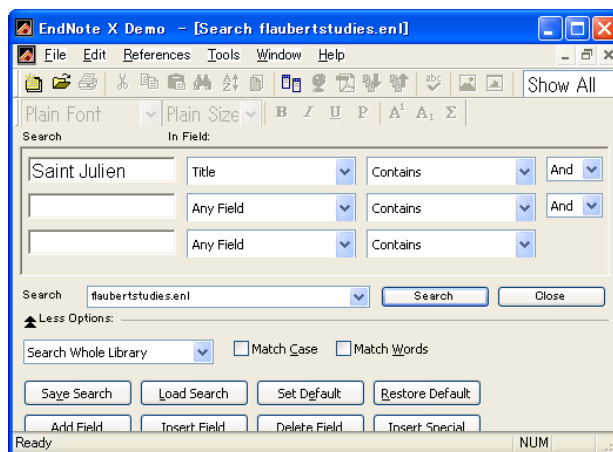
Author	Year	Title	Journal	Ref Type	URL
Desportes	2005	Who goes hunting? On Saint Julien t...	Romantisme	Journal Arti...	<Go to ISI>://0002...
Flaubert	1953	Trois contes		Book	
Flaubert	1940	三つの物語		Book	
Kadish	1994	FLAUBERT STRAIGHT AND SUSP...	French Review	Journal Arti...	<Go to ISI>://A199...
Vasari	1996	Gustave Flaubert - 'Trois contes' - Fr...	Studi Francesi	Journal Arti...	<Go to ISI>://A199...
Viallaneix	1996	Gustave Flaubert, 'Trois contes' - Fre...	Romantisme	Journal Arti...	<Go to ISI>://A199...

Reference Type: Journal Article
 Record Number: 8
 Showing 6 out of 6 references.
 Ready

図表 付録6-2 文献リスト一覧画面

② 作成した文献リストの編集・並べ替え・検索

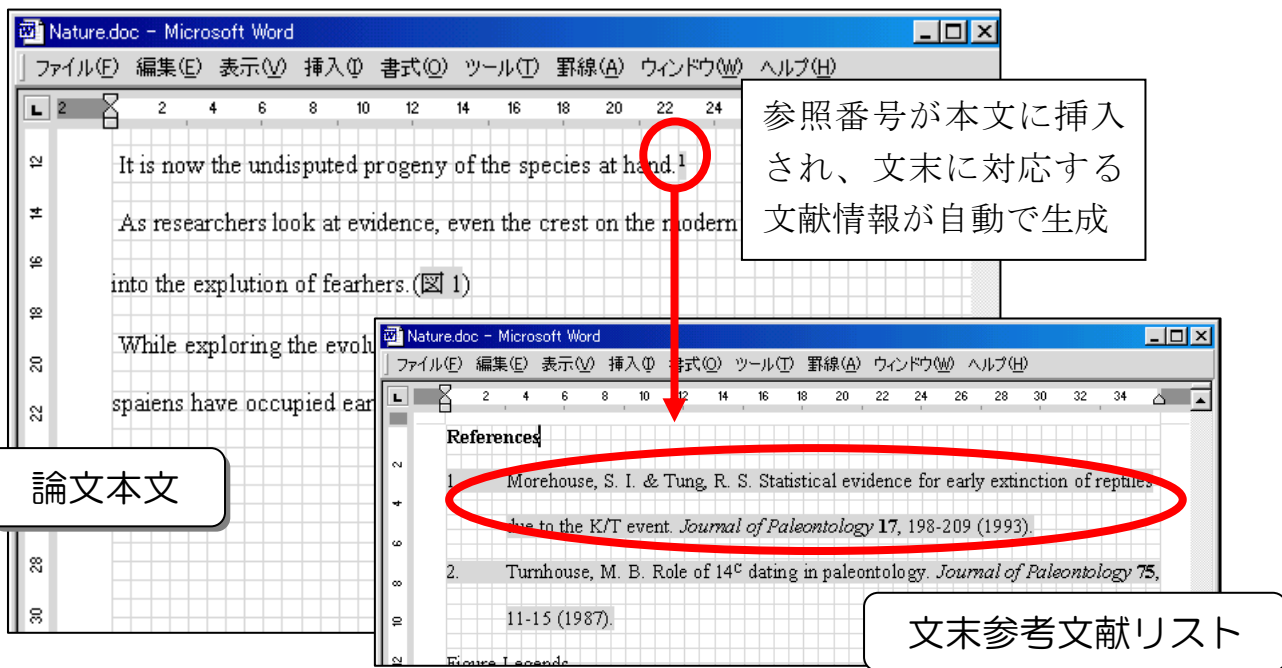
文献リストへの追加・削除、リスト間のデータのやり取りができます。またリスト中の文献の検索も可能です。



図表 付録 6-3 文献リストの検索画面

③ 参考文献の自動作成など

インストール時、Microsoft Word のツールメニューに『EndNote』コマンドが追加されます。Microsoft Word での論文作成時は、ここから参考文献の挿入などが可能です。主要誌の参考文献の表記もテンプレートとして用意されています。



図表 付録 6-4 論文中での参考文献の作成